

「市民に選択肢与える」

伊豆市長選 鈴木氏が出馬表明

伊豆市議の鈴木正人氏(53)＝青羽根＝は29日、市役所で会見を開き、任期満了に伴う4月の市長選(11日告示、19日投票)に無所属として出馬することを表明した。「市民の日々の暮らしに寄り添い、市民と民が共に生き、市民と

鈴木氏は出馬の動機



会見を開き伊豆市長選への出馬を表明する鈴木氏＝伊豆市役所

とて、現市政について「4期目なんてどうでもない」という市民の声を聴くことや、市議を務める中で現市政の進め方に疑問を持っていたことなどを挙げた。支援者から出馬要請を受け、「市民に選択肢を与えることが使命」と考えたという。具体的な政策としては「PTA関係の役員を務め、自身も3人の娘を育てる子育て世代」として、「市の一番の課題である人口減少」として「少としっかり取り組む

同時の市議補選避ける

鈴木正人氏は「3月定例会までは職を全うし、その後にはじめとして手続きしたい」と述べ、立候補に伴う自働失職ではなく、議員辞職する考えを示し

た。辞職の時期によっては、市長選と同時に市議補選を行う可能性があるが、鈴木氏は「市長選だけでも経費がかかる。それ以上の血税を使うのは本意ではない」と、補選を望まない考えを述べた。

市選挙管理委員会によると、市議に欠員が生じた場合、議長は5日以内に同委員会に通知する。通知が市長選告示日の10日以内の場合、4月1日までに欠員通知があれば、補選を行う。

市選挙管理委員会に